

平成 28 年 9 月 16 日

鹿児島大学病院心臓血管内科に肺高血圧症の
治療のために入院された患者さんおよびご家族の方へ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院リハビリテーション部では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

肺高血圧症患者に対する呼吸筋トレーニングの有効性について
(後ろ向き研究)

【研究機関】

鹿児島大学病院 リハビリテーション部

【研究責任者】

鹿児島大学病院 リハビリテーション部
講師 吉田 輝

【研究の目的】

肺高血圧症は発症機序が不明なことが多い難病であり、過度の運動により病態を悪化させることもあり、日常生活も制限されていきました。しかし、薬の治療やカテーテル治療などによって循環動態が

安定した患者さんに対する運動は、活動性を向上させたり、生命予後を改善する可能性が近年の研究報告により示されてきています。鹿児島大学病院においても、肺高血圧症と診断された患者さんの治療を積極的に取り組んでおり、活動性の向上あるいは生活指導などあらゆる目的を持ってリハビリテーションを行っています。そういった中で、肺高血圧症と診断され、リハビリテーションを受けられる患者さんに対してより効果的なリハビリテーションを行う必要があると考え、呼吸筋トレーニングを行った患者さんを対象に、その有効性について検討する計画を立案しました。

【研究の方法】

肺高血圧症と診断され、入院加療を受けられた患者さんのカルテから必要な情報(入院時から退院時および退院6ヶ月後から1年後、身体機能、心臓および呼吸機能)を収集し、どのような傾向があるのか調査・分析します。この方法は、過去のデータを調べる際によく使用される方法であり、患者さんに直接ご協力いただく特別な事はございません。

●対象になる患者さん

平成25年1月1日から平成28年3月31日までに、鹿児島大学病院心臓血管内科で肺高血圧症に対する治療を行った20歳以上の患者さんを対象にします。

●診療録(カルテ)から利用する情報

末梢骨格筋筋力評価(握力、膝伸展筋力)、呼吸筋筋力評価、6分間歩行テスト(6MWT)、ADL評価(NRADL:長崎大学式ADL評価表)、不安・抑うつ評価(HADS)、心肺運動負荷試験(Peak VO_2 、AT、 VE/VCO_2)、年齢、性別、入院期間、リハビリテーション介入期間、リハビリテーション内容、薬物療法の種類および使用期間、循環機能評価(心拍出量、左

室駆出率、右室収縮期圧、平均肺動脈圧、脳性ナトリウム利尿ペプチド)、呼吸機能評価(%肺活量、一秒率、肺拡散能)をカルテより収集します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学医学部・歯学部附属病院リハビリテーション科の用途特定寄附金で実施します。この研究に対する企業等からの寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 リハビリテーション部

講師 吉田 輝

電話 099-275-5704 FAX 同左